

提出書類に係る補足

(1) 特別研究生審査・受入申込書(全員)【様式1】

Web 申込み完了後、入力済の特別研究生審査・受入申込書のファイルをメールにてお送りしますので、指導教員の推薦理由及び研究計画を記載の上返送してください。なお、指導教員による推薦理由は、別紙(様式自由)による提出も可とします。

研究計画は、A4 用紙で 2 ページ以内にまとめてください。特別研究生として得た成果を学会、国際会議等で発表することを予定している場合は、具体的な学会名などを記載してください。研究概要や研究計画等を補足するために引用する文献などがある場合は、参考文献の欄に記載してください。研究期間は原則、3 か月以上にしてください。

(2) 顔写真について(全員)

申込者の胸から上の顔写真を準備してください(2MB程度まで)。上半身脱帽で6か月以内に撮影されたカラーのものとしてください。写真は、証明写真をスキャナで取り込む、スマホで撮影するなども構いません。ただし、スマホで撮影をする際には、背景は白い壁で撮影をし、自撮りは避けてください。また、写真は鮮明なものを使用してください。服装は、パーカー・Tシャツなどのカジュアルな服装は避けてください。

(3) 学業成績証明書について(全員)

下の表に従い、学部及び研究科の成績証明書の写しを提出してください。外国語で作成された成績証明書については、英文で作成されたもののみを審査の対象とします。英文以外で作成されたもの場合は、日本語訳又は英訳を付けてください。英訳等がない場合は、審査しません。

令和6年4月1日 時点の学年	学業成績証明書		
	学部(4年分)	博士前期相当期間	博士後期相当期間
修士課程1年	○	—	—
2年	◎	◎	—
博士前期課程1年	○	—	—
2年	◎	◎	—
博士後期課程1年	◎	◎	○
2年	◎	◎	◎
3年	◎	◎	◎
一貫性博士課程1年	○	—	—
2年	◎	◎	—
3年	◎	◎	○

4年	◎	◎	◎
5年	◎	◎	◎
大学院研究生 初年	◎	◎	○
2年	◎	◎	◎

◎：必ず提出してください。

○：最終年次の成績証明書が入手できない場合は、前期分までのものを提出してください。

－：編入や年度途中に入学した場合は、発行することができるものだけで構いませんので、提出してください。

(4) 学部卒業論文、修士論文、博士論文など（全員）【様式2】

既に大学に提出した論文又は提出する予定の論文の内容を簡潔にまとめてください。現在、論文を作成している場合は、研究テーマの現状、課題などを含め、記載してください。提出見込みのものであっても構いません。

(5) 研究成果発表記録（該当者）【様式3】

別紙（様式自由）による提出も可とします。

①論文発表

査読付論文を対象とします。邦文誌と欧文誌に分けて記載してください。

プロシーディング等に掲載されたアブストラクトなどは論文発表として認めません。

②口頭発表

国内・国外に分けて、件数を記入してください。

ポスター発表は、口頭発表に含めてください。

③受賞、特許、科研費等

該当がある場合に記載してください。

(6) 連携教員の教育・研究指導（該当者/希望者）【様式4】

応募時点で原子力機構の連携大学院方式による学生研究生であり、特別研究生になった後も引き続いて連携教員の教育・研究指導を受けたい方は、連携教員による学位論文指導証明書を提出してください。

(7) パスポートの写し（外国籍の方）

顔写真があり、かつ、氏名等が記載されているページ及び日本へ入国した直近の日が分かる入国管理局のスタンプが押してあるページの写し（カラー）を提出してください。

以 上